

## (7) 令和7年度下期下水道事業の概況

### ア 建設事業の状況

既成市街地の汚水整備のうち、江戸川左岸流域関連公共下水道整備事業については、鱒ヶ崎地区約2.2ヘクタール、古間木地区約0.8ヘクタール、前ヶ崎地区約5.3ヘクタール、向小金地区約1.6ヘクタールの整備を行い水質汚濁防止及び住環境の向上を図った。

更に、つくばエクスプレス沿線整備事業に係る污水管整備として、運動公園周辺地区約1.14ヘクタールの整備を行い、水質汚濁防止及び住環境の向上を図った。雨水管整備として、運動公園周辺地区約0.22ヘクタールの整備を行い、浸水対策を図った。

### イ 業務の状況

当期の排水区域内人口は、204,457人で、前年同期に比べ3,405人の増加があった。

行政区域内人口と比較する普及率は、94.81パーセントで、前年同期に比べ0.47ポイントの増となった。